



有田史談会 月例通信

百年工房に生きる技展



深川製磁の創業130年を記念する「百年工房に生きる技展」を鑑賞。

【日時】2月4日（火）13:30～

【会場】九州陶磁文化館

会場では窯芸部長の深川さんに明治期から続く、粘土精製から上絵付まで一貫生産の工房で代々職人に継承されてきた独自の手法を窯道具や職人の実演を交えてご紹介頂きました。

創業者深川忠次のパリ万国博覧会当時の明治意匠図（デザイン画）や古陶磁器、また現在の若手職人による復刻作品も展示されていて技術の継承を楽しく見学しました。

3月の活動予告！

唐船城跡から龍泉寺など5～6カ所を巡る計画です。

【開催日時】3月11日（火）13:00～

【集合場所】有田町役場駐車場

皆様の参加をお待ちしています。



会報作成の後で！



昨年7月、No.12号の作成が終了した直後から自分の元気なうちに何か形の或るものを残そうとの思い立ち、会報誌の作成を計画しました。印刷会社へ事前の聞き込み調査を行い、各ページ毎にPDFファイルにして入稿することを確認して、秋から少しづつ準備を進めてきました。誤字や脱字など十分に気をつけてきたつもりが、編集ミスを幾つか見つけて少々落ち込んでいます。鶴美百合さんと二人で一日がかりで校正作業を頑張ったのですが申し訳ありません。皆様はお気づきでしょうか？（笑）後日、正誤のプリントを送ります。

ともあれ、予想以上の会報が出来上がり皆様からの評判も上々だったので安心しました。

次回は7月のNo.14を予定していますが、今後も皆様の日々の研究・研鑽を期待しています。編集長も体調管理を日々怠らず、次号の編集作業に備えたいと思います。

仲間を増やそう！

本年4月から新年度です。会員の高齢化が年々進んでおり、若手の育成が急務です。事務局も早めに交代要員を育成せねばと気になっております。

会員の皆様から歴史や焼き物について興味のある方をご紹介頂き、若手の育成にご協力下さい。

